委　員　各位

（独）日本学術振興会
情報科学用有機材料 142 委員会
委員長　小出　直之
Ｃ部会主査　安達　千波矢

情報科学用有機材料第 142 委員会
「有機光エレクトロニクス部会　第 26 回研究会」開催通知

－　有機材料の界面制御と高性能化　－

今日の先端有機光電子デバイス開発の進展に伴い、 有機材料と電極との電気接触の改善、有機材料と基板との界面の整合等が課題として取り上げられ、それらの解決に向けて多くの試みがなされています。その中で、特に材料の積層や複合化の有効性が確認されております。今回の研究会では、本分野で活躍しておられる第一線の研究者の方々をお招きしてトピックスを紹介していただきます。皆様ふるってご参加くださいますよう、御案内申し上げます。

１．日　時：　平成 20 年 4 月 25 日（金）　13:00 – 17:00

２．場　所：　東京理科大学　森戸記念館
東京都新宿区神楽坂 4-2-2
（ＪＲ・地下鉄「飯田橋」下車、徒歩約　５分）
http://www.tus.ac.jp/info/setubi/morito.html

３．研究会プログラム：（敬称略）

1)「有機・無機界面制御と単結晶発光トランジスタの実現」　(13:00 – 13:45)
東北大学・金属材料研究所　竹延　大志

2)「有機無機ハイブリッド LED－金属酸化物を用いた電荷注入－」　(13:45 – 14:30)
九州大学大学院理学研究院・化学部門　森井　克行

3)「機械的配向制御による光電変換素子の高機能化」　(14:30 – 15:15)
産業技術総合研究所・光技術研究部門　吉田　郵司

（ 休　　憩 ）

4)「高分子 TFT の高性能化」　(15:30 – 16:15)
NHK 放送技術研究所(材料・デバイス)　梅田　時由

5)「プリンタブル n 型有機 TFT に向けた半導体材料の開発」　(16:15 – 17:00)
産業技術総合研究所・光技術研究部門　近松　真之